

全栽培者対象

灌 水



今年は少雨が予想されます

オリーブは乾燥に強い品目ですが、夏の少雨時には灌水が必要になる場合があります。特に国東市は8月に極端に降雨が少なくなります。土壌水分が少なくなると生育の遅れや果実の萎れ等の影響があります。



梅雨明け後の真夏時の灌水の目安

灌水の優先度が高い	灌水頻度	注意点
生育1～2年目の苗木	最後の降雨から1週間程度	株元に灌水する。1回毎の灌水の量よりも回数が必要
果実の多い木	最後の降雨から10～14日	1回の灌水の量を多くする



注 意 事 項

作業時間は朝か夕方が望ましいです。日中の作業は熱中症のリスクが高く散布した水が土中で蒸すので木にも影響を与えます。

園地により土壌の水分量は変わります。5cm～10cmほど土を掘り、掘った土の乾燥具合で灌水の頻度、灌水量を調整しましょう。



通常の木であれば、最後の降雨から2週間程度を目安に灌水を行いましょう！